

竣工式開催

竣工式では、関係する方々や地域の皆さんと一緒に完成をお祝いしました。
また、地域の皆さんと一緒に現地見学会も行いました。

テープカット・くす玉開披



令和4年5月15日(日) 10:00~11:00

奥飛騨総合文化センターにて



村上橋より現地見学



左岸導流堤より現地見学

緑とせせらぎの溪流砂防

平湯川砂防樹林帯

Hirayugawa Sabo forest zone

《平湯川》

平湯川は、乗鞍岳の北に位置する四ツ岳(標高2,751m)を水源とする急流河川です。平湯川の流域は、活火山焼岳などにより火山性のもろくて弱い地質のため崩れが多く、大雨の時には大量の土砂が平湯川の本川や、高原川に流れ出ます。このため、平湯川の下流部では河床や流路の変化が激しく、大洪水時には周辺に大きな被害をもたらしてきました。

一方で、その雄大な景観と豊かな自然を求め、毎年多くの観光客が訪れており、奥飛騨温泉郷として知られる平湯・福地・新平湯の温泉が平湯川流域に連なっています。

たから流路工



蒲田川・平湯川の合流点に整備された砂防施設。国道471号の宝橋付近に広がっています。できるだけ自然の河原のようにみえるよう、現地で採取した自然石を利用し、周辺景観と調和した砂防施設です。周辺は、親水公園として整備され、露天風呂(荒神の湯)、駐車場、トイレ、テニスコート、パターゴルフ場など、住民や観光客に利用されています。

栃尾温泉山びこ花火大会

毎年7月最終土曜日の20時から、栃尾温泉、たから流路工一体で開催されます。



国土交通省 北陸地方整備局
神通川水系砂防事務所
〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿1020番地4
TEL 0578-82-1220 FAX 0578-82-2461
http://www.hrr.mlit.go.jp/jintsu/

栃尾出張所
〒506-1423 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷栃尾930番地
TEL 0578-89-2052 FAX 0578-89-3553



国土交通省北陸地方整備局
神通川水系砂防事務所

■昭和33年7月の水害

平湯川では洪水のたびに、河床や流路が激しく変化し、周辺地域に大きな被害をもたらしてきました。

昭和33年（1958）7月25日、台風11号の通過に伴い、飛騨地方一帯は記録的な豪雨に見舞われました。この豪雨により平湯川では大規模な土石流が発生し村上橋が流失したほか、周辺の田畑も大きな被害を受けました。



荒れ狂う平湯川



流出した平湯川 村上橋



たるまの滝ライトアップ
奥飛騨一番の名水・飲料水として知られる「垂間水」。滝が凍る冬場には、幻想的な風景を楽しむイベントが開催されます。



しんひらゆ温泉タルマのそば祭り
地元住民が手暇暇かけて作った、新平湯のそばを味わうことができる。そばの実は、しのぶ砂防堰堤監査廊内で貯蔵され、毎年春と秋の2回、しのぶ砂防ダム親水公園で開催されます。



一重ヶ根防災センター
情報発信機能を備えた防災拠点。普段は地元小学生の防災学習やイベント会場として利用されています。

周辺マップ



おこじん

たから流路工



しのぶ砂防堰堤
全国的にも珍しい中に入ることのできる「しのぶ砂防堰堤」。毎年ライトアップされ、幻想的な空間が広がります。

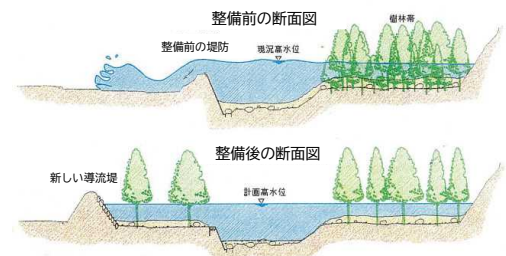
■砂防樹林帯とは

砂防樹林帯は、川の中にある樹木の力を利用して、洪水のときには土砂が流されないように、また上流から流れてきた土砂をここで止め、下流に流さないことを目的としています。このあたりの平湯川は、川の中に中洲・寄洲ができていて、多量の樹木が生育し、常に水量が多く、良好な景観と生物が息しやすい環境です。そこで平湯川のこの良好な自然の木々をそのまま樹林帯として取り込み、現在の自然を出来るだけ変えないで、上流のしのぶ砂防堰堤と一体となった、自然環境を生かした砂防施設を整備しました。

施設の検討にあたっては、隣接する「たから流路工」や近年の自然環境や景観への関心から「自然を活かし自然と一体となった砂防施設をつくってほしい」という地域の皆さんの意見を踏まえ、“自然を活かして利用する施設”として、整備が進められました。

整備により生まれた新たな親水空間は、しのぶ砂防堰堤から幸橋までの散策コースや広場などとして、地域住民や観光客からの利用が期待されます。

項目	諸元
計画延長	1.7 km
流域面積	59.0 km ²
計画流量	770 m ³ /sec
工期	着工：平成14年 完成：令和4年
床固工	2基
帯工	8基
導流堤	1,910 m



平湯川にいる主な生きもの



ニッコウイワナ

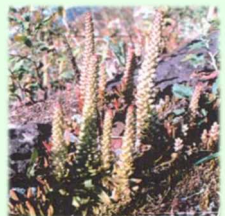
ヤマメ



カジカガエル
本州以南の比較的川幅が広く開けた河原に棲む。繁殖期の5～8月の河原で、オスは夕暮れからカエルばなれた美しい声で鳴く。



ヤマセミ
山地の渓流に留鳥として棲息し、水辺の横枝、岩等にとまって、狙った魚を急降下して、捕える。



ツメレンゲ
山の乾いた岩上や尾根の上などに生える多年生の多肉植物。発芽から開花までおよそ3年ほどかかる。